


## ゆっくり登山09: 湖東 八幡山縦走

コース	新町バス停 →0.5km/7' →日牟礼神社→1.1km/44' →城址駅→0.3km/8' →八幡山→0.7km/20' →北の庄城跡→0.7km/25' →望西峰→0.6km/14' →水郷展望台→0.8km/19' →百々神社→3.0km/60' →林道終点→2.8km/45' →渡合バス停		
水平距離	10.5km	断面図 縦軸：高度m 横軸：距離km	
累計高低差	登り604m、下り606m		
標準歩行時間	4:02		
実績歩行時間	4:12		



### 山行報告

山行日 2019・1・6 (日)      天候 曇り      参加者 13名

行動 近江八幡駅8:55⇒新町バス停9:05⇒日牟礼八幡宮9:15⇒城址駅9:54⇒瑞龍寺10:06⇒八幡山三角点10:18⇒北の庄城跡10:49⇒望西峰11:29⇒水郷展望台11:44⇒百々神社12:11～12:50 (昼食) ⇒若宮神社13:05⇒登山道分岐13:18⇒林道終点280m13:59⇒渡合バス停14:55～15:04⇒近江八幡駅15:25

### 記録

近江八幡市の天気は曇りで最高気温も6℃とかなり寒そうである。13名が参加された。

新町バス停で降り、八幡堀を見て日牟礼神社に参拝して八幡山ロープウェイ沿いの登山道を登った。山頂直下の巻き道を登ったところがロープウェイ山上駅で少し休んだ。村雲御所瑞龍寺をお詣りして八幡山三角点でピークショット。ここから北へ向かって縦走がはじまる。

滑りやすい道を70m下ると202mの鞍部に着き、登り返したところが北の庄城跡(七ツ池)である。再び80m下り登り返した地点が278mの望西峰でこの縦走路では最も標高が高い。この縦走路には随所に展望台が設けられているが重要文化的景観地区展望台という名前の展望台もあった。これは近江八幡の水郷がわが国初の重要文化的景観に選ばれたことに由来する。この尾根道を下りきったところが百々神社でお参りをしして昼食をした。

午後は北側から津田山に登り長命寺へ下山する計画である。天気も悪くバス停も近いので一時解散を提案したが全員で津田山の登ることになった。長命寺川に架かる渡合橋を渡り北上し若宮神社横の林道を少し進み延命寺までは舗装路が続く。ここから林道を少し登ったところに登山道の分岐がある。谷筋にある登山道は台風21号によると思われる倒木で道が塞がれていて通れないので、距離は長くなるが林道を歩いて稜線を目指すことにした。

林道の終点は稜線道と登山道の合流点で林道を迂回路として歩いたのは正解だった。しかしここから南の津田山に向かう登山道は倒木による立ち入り禁止になっていた。計画は上の地図で破線で示したルートで標高424.5mの津田山に登り、長命寺山の傍を通り抜けて長命寺へ下山する予定だった。標高275mのこの地点は東西南北5本の道が交差する峠だがどの道も倒木で進めないで登ってきた林道を渡合バス停まで引き返すことにした。

事前に現地に確認しなかったCLとSLの手ばかりで参加者各位にお詫び申し上げる。